

2024年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人 朝鮮奨学会

目 次

2024年度 事業報告書

2024年4月1日～2025年3月31日

【Ⅰ】奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業1）	1
1. 奨学金給付事業	1
1) 奨学生募集	1
2) 奨学生選考	2
3) 奨学金給付	4
2. 学生支援事業	5
1) 年間行事	5
2) 会報誌「セフルム」31号 発刊	8
3) 図書室の運営	8
4) 民族楽器・衣装の貸出	8
3. 学術奨励事業	9
【Ⅱ】法人業務	11
1. 理事会・評議員会等	11
2. 組織及び人事（2025年3月31日現在）	14
1) 評議員・役員	14
2) 顧問(非常勤) 6名	15
3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名	15
4) 職員 12名(常勤)	15
3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について	16
4. 関西奨学会館の売却及びビル建替え問題について	16
5. その他	16
【Ⅲ】事業報告の附属明細書	17

公益財団法人 朝鮮奨学会

2024年度事業報告書

2024年4月1日～2025年3月31日

要 旨

奨学金給付事業において、募集人数は大学・大学院生880名、高校生750名とした。応募総数は、前年度より75名減の1,727名（大学・大学院生1,171名、高校生556名）で、高校生の応募者は2013年度から12年連続で募集人数を下回った。

採用者数は前年度より89名減の合計1,418名（大学・大学院生895名、高校生523名）となり、年間の奨学金給付額は3億5,166万円となった。

収益事業においては、不動産賃貸事業収益は前年度に比べて6,460万円減となった。収益事業等会計における経常収益は11億6,343万円、経常費用は5億3,675万円で、経常増減額は6億2,668万円の増となった。

公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計を合算した一般正味財産増減額は8,651万円の増である。

【I】奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業1）

1. 奨学金給付事業

1) 奨学生募集

- ・募集対象：日本の高校・大学・大学院の正規課程に在学する韓国人・朝鮮人学生
- ・募集期間：[高校]4月11日(月)～5月20日(金)

[大学]継続生 4月5日(金)～4月25日(木) 新規生 4月10日(水)～5月10日(金)

- ・2024年3月に、奨学生募集要項を下表の宛先に送付するとともに、ホームページ及び本学会報誌「セフルム」に掲載した。

大学	高等学校等	中学校	教育委員会等	民族団体等	計
764	6,312	277	225	515	8,093

- ・同胞団体の各都道府県本部および主要支部その他に広報ポスター各1枚・チラシ各10枚を送付した（884件）。
- ・奨学生種類別に下表の給付金額、人数で募集を行った。

奨学生の区分		月額(円)	人数	支給予定額(円)
高等学校奨学生		10,000	750	90,000,000
大学奨学生		25,000	770	231,000,000
大学院奨学生	修士・専門職過程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合計			1,630	391,800,000

2) 奨学生選考

- ・書類審査及び面接を実施し、奨学生選考委員会（第1次：5月30日、第2次：7月5日）の審査を経て第282回臨時理事会（7月12日）において選考結果が承認された。
- ・応募・採用状況は下表のとおりであった。

【奨学生種類別の応募・採用状況】

奨学生の区分		項目	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		当年度	556名	523名	94.1%
		前年度	587名	576名	98.1%
		増減	-31名	-53名	-4.1pt
大学奨学生		当年度	1,019名	778名	76.3%
		前年度	1,066名	812名	76.2%
		増減	-47名	-34名	+0.2pt
大学院奨学生	修士・専門職課程	当年度	126名	98名	77.8%
		前年度	121名	94名	77.7%
		増減	+5名	+4名	+0.1pt
	博士課程	当年度	26名	19名	73.1%
		前年度	28名	25名	89.3%
		増減	-2名	-6名	-16.2pt
合 計		当年度	1,727名	1,418名	82.1%
		前年度	1,802名	1,507名	83.6%
		増減	-75名	-89名	-1.5pt

【継続・新規別の応募・採用状況】

奨学生の区分		継続・新規	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		継続	327名	302名	92.4%
		新規	229名	221名	96.5%
大学奨学生		継続	460名	409名	88.9%
		新規	559名	369名	66.0%
大学院 奨学生	修士・専門職課程	継続	32名	31名	96.9%
		新規	94名	67名	71.3%
	博士課程	継続	10名	8名	80.0%
		新規	16名	11名	68.8%
合 計		継続	829名	750名	90.5%
		新規	898名	668名	74.4%
		計	1,727名	1,418名	82.1%

○ 高校奨学生 採用者内訳

学校種別		合計	性別		国籍		課程				学年					科										
			男	女	韓国	朝鮮	全日制	定時制	通信制	専攻科	1年	2年	3年	4年	5年	普通	理数	商業	工業	農業	水産	家庭	芸術	保健	国際	総合
高等学校(公立)	176校	249	111	138	238	11	245	4	0	0	63	96	90	0	0	179	6	14	12	1	0	0	2	1	23	11
高等学校(私立)	201校	260	123	137	258	2	253	0	6	1	70	101	88	0	1	237	1	4	1	0	0	1	3	1	11	1
高等専門学校	4校	9	9	0	8	1	9	0	0	0	2	3	1	2	1	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	5校	5	4	1	4	1	5	0	0	0	2	3	0	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
合計	386校	523	247	276	508	15	512	4	6	1	137	203	179	2	2	419	7	18	23	1	0	2	5	2	34	12

○ 大学・大学院奨学生 採用者内訳

大学種別	合計	性別		国籍等				大学院生 課程別			大学院生 系統別					学部生 学年別						学部生 系統別				
		男	女	留 学 生	特別永 住者等	博士	修 士	専 門 職	人 文	社 会	自 然	医 歯 薬	体 芸 家	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	人 文	社 会	自 然	医 歯 薬	体 芸 家		
国立大学	61校	218	140	78	71	141	6	15	57	4	13	6	47	7	3	23	33	31	43	6	6	32	25	55	26	4
公立大学	27校	67	33	34	15	47	5	1	7	0	0	2	3	1	2	9	13	17	17	0	3	9	25	12	11	2
私立大学	194校	605	253	352	107	470	28	3	24	6	5	11	8	1	8	109	146	135	170	10	2	137	251	66	59	59
短期大学	4校	5	0	5	1	4	0	—	—	—	—	—	—	—	3	2	0	—	—	—	2	1	1	0	1	
高専専攻科	0校	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	—	—	0	0	0	0	0	
合 計	286校	895	426	469	194	662	39	19	88	10	18	19	58	9	13	144	194	183	230	16	11	180	302	134	96	66

大学院生合計 117

学部生合計 778

3) 奨学金給付

- ・奨学金は年3回、奨学生個人の郵貯銀行口座に4カ月分ずつ振り込んだ。

3回の振込時期は、それぞれ7月～8月、11月、3月である。

- ・年間の奨学金給付総額は3億5,166万円(前年度3億7,367万円 2,201万円減)。

	採用時予定額			実支給額				
	採用者数	内 訳		年額合計	支給人数		支給額	年額合計
大学 大学院	895名	博士	19名	¥296,400,000	882名	17名	¥14,280,000	¥288,960,000
		修士・専門職	98名			95名	¥44,680,000	
		学部	778名			770名	¥230,000,000	
高校	523名	高等学校	509名	¥62,760,000	573名	509名	¥62,700,000	
		高等専門学校	9名			9名		
		特別支援学校	5名			5名		
合計		1,418名		¥359,160,000	1,405名		¥351,660,000	

2. 学生支援事業

1) 年間行事

奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上のため以下の行事を行った。

◇行事開催地域（都道府県）について

本部：東京、神奈川、千葉、埼玉（茨城、栃木、群馬・参加自由）

関西：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

東海：愛知、三重、岐阜

福岡：福岡、山口西部（大分、佐賀・参加自由）

①高校奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	対象者	出席数	出席率
関東	7月6日(土)	コンフォート新宿 Room A+B	174名	106名	60.9%
関西	6月30日(日)	シェア会議室 東梅田店	124名	49名	39.5%
兵庫	6月29日(土)	レンタルスペースジェム 3階 大会議室	83名	45名	54.2%
東海	6月29日(土)	名駅モリシタ名古屋駅東口店 7階 第4会議室	36名	18名	50.0%
福岡	7月7日(日)	TKP小倉駅前 カンファレンスセンター第3会議室	32名	17名	53.1%
合計			449名	235名	52.3%
オンラインオリエンテーション					
開催日		対象者		出席数	出席率
7月14日(土)		行事対象外地域		74名	27名 36.5%

②大学・大学院奨学生歓迎会

地域/対象者数	日 時	会 場	参加者数
本部 372 名	7 月 27 日 (土) 14:00～16:00	東医健保会館 大ホール	229 名 (61.6%) ※2 名関西から参加 +地方 6 名 (30.0%)
関西 312 名	7 月 28 日 (日) 14:00～16:00	ツイン 21MID タワー	176 名 (56.4%) ※2 名本部に参加

③第 50 回高校奨学生サマーキャンプ

対象者	全高校奨学生	参加費	5,000円
開催日	8月6日(火)～8月9日(金)	場 所	斑尾高原ホテル（長野県飯山市）
参加者	高校奨学生 50名 大学奨学生スタッフ 11名		
主な内容	①学習：松代大本営フィールドワーク、民族楽器体験、母国語学習、歌 ②班の活動：班討論・感想発表 ③レクリエーション：ゲーム大会、ラフティング体験 バーベキュー、キャンプファイヤー		

④講演会（大学・大学院奨学生対象）

地域/対象者数	日時・会場・講師・演題	参加者数
本部 360 名	日時：11 月 3 日（日） 14:00～16:00 会場：東医建保会館 大ホール 講師：日下部正樹 先生（ジャーナリスト、TBS記者） タイトル：日本と朝鮮半島-取材現場から見てきた歴史的課題- 質疑応答(10分) 感想文提出	141 名 +地方 2 名 +関西 1 名 (39.2%)
関西 307 名	日時：11 月 16 日（土） 14:00～16:00 会場：大阪私学会館 講堂 講師：井上満郎 先生（京都産業大学名誉教授、高麗美術館館長） タイトル：渡来人と古代日本 -環日本海文化圏をめぐって- 質疑応答(10 分) 感想文提出	109 名 -本部参加 1 名 (35.5%)

⑤秋の交流会

地域	開催日	場所	出席数		出席率
関東 (高校のみ)	9月22日(日)	ティグボウル吉祥寺	47名		27.0%
関西 (高校のみ)	9月23日(日)	天王寺動物園	38名		18.4%
東海	9月29日(日)	異国精肉店 ザ・アミゴースメイカース 本店	高校	6名	16.7%
			大学	13名	34.2%
福岡	9月29日(日)	海の中道海浜公園	高校	9名	28.1%
			大学	21名	44.7%

⑥大学奨学生懇談会

地域	開催日	会場	出席数(出席率)
本部	11月27日(水)～1日(日)	朝鮮奨学会 ホール	167名(50.2%)
関西	11月25日(土)～28日(火)	アットビジネスセンター大阪梅田	134名(48.6%)
合計			301名(45.9%)

⑦第44回ウリ高校奨学生文化祭

開催日時	12月26日(木) 午後6時 開演 7時30分 閉演
会場	中野ZERO小ホール
出演者	35名(高校奨学生31名、非奨学生4名) 奨学生有志 3地域(関東、関西、福岡) + 住吉高校
観覧者	319名(高校生107名 大学生111名 教育関係者10名 親類45名 一般・その他46名)
主な演目	合唱、独唱、弁論、舞踊 楽器演奏等(ブンムルノリ、フルート、ピアノ演奏)

⑧高校奨学生 卒業生歓送会

地域	開催日	会場	出席数(出席率)	卒業生
関西	2月2日(日)	ツイン 21MID タワー8 会議室	92名(44.7%)	28名
関東	2月9日(土)	朝鮮奨学会ホール	67名(38.5%)	15名
東海	2月11日(火)	ウインクあいち	19名(52.8%)	11名
福岡	2月11日(火)	小倉 KMM ビル 特別会議室	12名(37.5%)	3名
合計			190名(42.4%)	57名

⑨大学・大学院奨学生 卒業生歓送会(本部・関西で母国語発表会を実施)

地域/対象者数	日時	場所	出席数(出席率)	卒業生
本部	2月9日(日)	東医建保会館 大ホール	151名(42.0%)	院生8名 学部25名
関西	2月2日(日)	ツイン 21MID タワー8 会議室	137名(44.6%)	院生7名 学部21名
東海	2月11日(火)	ウインクあいち	12名(32.4%)	院生0名 学部3名
福岡	2月11日(火)	華州苑 小倉	25名(55.6%)	院生0名 学部6名
合計			325名(43.3%)	院生15名 学部55名

⑩ オンライン母国語講座（対象：全国、基礎・初級）

	日時	申込	1 日目	2 日目
夏期	8 月 24 日（土）・25 日（日） 10:00～11:40（40分2コマ）	15名 （大3 高12）	11名 （大2 高9）	12名 （大2 高10）
春期	3 月 22 日（土）・23 日（日） 10:00～11:40（40分2コマ）	10名 （大4 高6）	7 名 （大4 高4）	7 名 （大3 高4）

2) 会報誌「セフルム」31 号 発刊

本財団事業の広報と奨学生の教養向上のため、年 1 回の会報誌を発刊している。

発刊日	2025年3月10日（月）	発行部数	11,000部（前号と同数）
体裁	B 5 判 本文72ページ	編集・発行	公益財団法人朝鮮奨学会
送付先	大学奨学生 872、高校奨学生 522 全国の大学 684、全国の高校 5,762、同胞多住地域の中学校 277 教育委員会等 226、各種団体、他 1,206（合計9,549） ※他に2025年度の新規採用奨学生に送付予定		
主な記事	・年間行事 ・講演会要旨 ・わが国の世界遺産 ・奨学生作品紹介 ・歴史探訪 ・本の紹介		

3) 図書室の運営

事務所の移転（9 階から 1 階）に伴い、9 月以降は図書室の運営を中断した。

4) 民族楽器・衣装の貸出

無し

3. 学術奨励事業

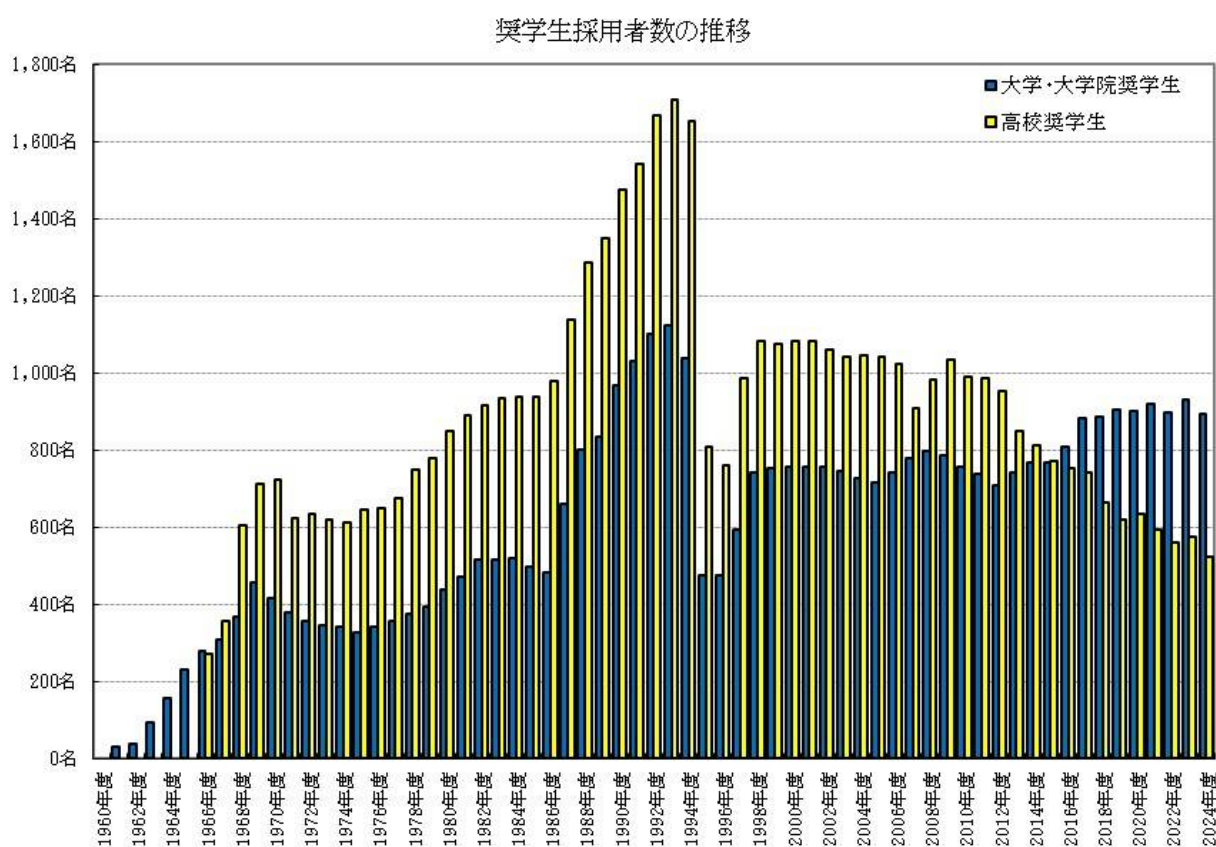
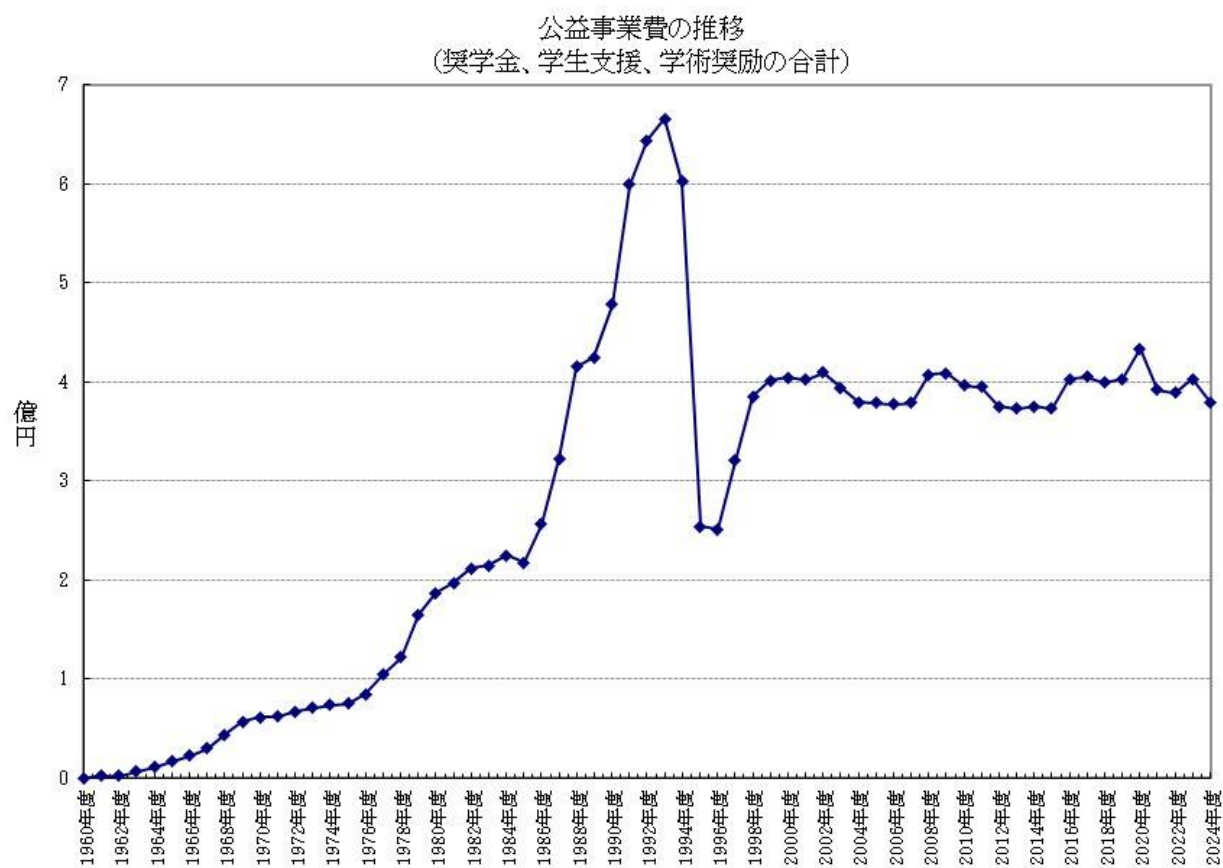
大学院奨学生との学術交流を図るため、研究紹介を行った。

地域/対象者数	日時・場所	発表者	出席人数	2023 年度
本部 46 名	12 月 1 日(日) 朝鮮奨学会ホール	4 名	22 名 (45.7%)	21 名 (43.8%)
関西 32 名	12 月 8 日(日) アットビジネスセンター大阪梅田	4 名	17 名 (50.0%)	21 名 (56.8%)

【研究紹介題目と発表者】

本部	① 『新しい培養肉材料の検討～ニワトリ胚砂嚢平滑筋細胞の培養条件の確立』 東京都立大学 理学研究科生命科学専攻 修士課程1年
	② 『Aeternitas Actu 現動的永遠ースピノザ研究ー』 東京大学 総合文化研究科 超域文化科学専攻 修士課程1年
	③ 『日本のピアノと電子音響のためのミクスト音楽作品の諸相 (メディア考古学の観点から)』 東京芸術大学 音楽研究科 文化学研究領域 博士課程2年
	④ 『構文論と意味論』 東京大学数理科学研究科 修士課程2年
関西	① 『EUの人工知能に関する整合規則と域外適用について』 同志社大学 法学研究科 私法学専攻 修士課程1年
	② 『医薬品開発及び創薬研究における有機化学』 立命館大学 薬学研究科 薬科学専攻 博士課程1年
	③ 『X線で探るブラックホールの周辺構造』 愛媛大学 理工学研究科 理工学専攻 修士課程1年
	④ 『マルクス「経済学批判要綱」における歴史と論理』 京都大学 文学研究科 思想文化学専攻 修士課程2年

【参考】 公益事業費と奨学生採用者数の推移



【Ⅱ】法人業務

1. 理事会・評議員会等

1) 第280回通常理事会（2024年6月6日）

議題：議案）

第一号議案 2023年度事業報告書及び決算書案の承認の件
原案通り承認

第二号議案 第152回定時評議員会の招集の件

日時：2024年6月22日（土）

場所：（公財）朝鮮奨学会 会議室

議題：①2023年度事業報告書及び決算書案の承認の件

②任期満了に伴う理事の選任の件

原案通り承認

その他

2) 第152回定時評議員会（2024年6月22日）

議題：議案）

第一号議案 2023年度事業報告書及び決算書案の承認の件
原案通り承認

第二号議案 任期満了に伴う役員および評議員の選任の件
原案通り承認

その他

3) 第281回臨時理事会（2024年6月22日）

議題：議案）

第一号議案 代表理事2名及び常務理事2名選定の件
原案通り承認

第二号議案 経理責任者選定の件
原案通り承認

その他

4) 第282回臨時理事会（2024年7月12日）

議題：議案）

第一号議案 退任した常勤理事の退職慰労金の件
原案通り承認

第二号議案 顧問選任の件
原案通り承認

第三号議案 役員等候補選出委員会委員（理事）の選任の件
原案通り承認

- 第四号議案 2024年度奨学生選考結果承認の件
原案通り承認
- 第五号議案 「早期退職制度規程」(案) 承認の件
原案通り承認
- 第六号議案 関西奨学会館ビル(敷地・建物)の売却に関する件
原案通り承認
- 第七号議案 第153回臨時評議員会の招集の件
日時: 2024年7月25日(木)
場所: (公財)朝鮮奨学会 会議室
議題: ①役員等候補選出委員会委員(評議員)選任の件
②関西奨学会館ビル(敷地・建物)の売却に関する件
その他
- その他

5) 第153回臨時評議員会(2024年7月25日)

議題: 議案)

- 第一号議案 役員等候補選出委員会委員(評議員)選任の件
原案通り承認
- 第二号議案 関西奨学会館ビル(敷地・建物)の売却に関する件
原案通り承認

その他

(6) 第283回臨時理事会(2024年10月9日) ※「決議の省略」の方式

議題: 議案)

- 第一号議案 関西奨学会館ビル(敷地・建物)の売却に関する件
原案通り承認
- 第二号議案 第154回臨時評議員会の招集の件
原案通り承認
- 第三号議案 第154回臨時評議員会の招集の方法について
原案通り承認

(7) 第154回臨時評議員会(2024年10月16日) ※「決議の省略」の方式

議題: 議案)

- 第一号議案 関西奨学会館ビル(敷地・建物)の売却に関する件
原案通り承認

(8)第284回通常理事会（2025年3月7日）

議題：議案）

第一号議案 2025年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件

原案通り承認

第二号議案 第155回臨時評議員会の招集の件

日時：2025年3月22日（土）午後2時～4時

場所：（公財）朝鮮奨学会ホール

議題：第一号議案 2025年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件

第二号議案 関西奨学会館ビル敷地売却に伴う基本財産除外の承認の件

原案通り承認

第三号議案 規程改定の件

①事務局規程、②奨学生選考委員会規程、③給与規程

④就業規則、⑤嘱託及び臨時雇用規程、⑥早期退職制度規程

(9)第155回臨時評議員会（2025年3月22日）

議題：議案）

第一号議案 2025年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件

原案通り承認

第二号議案 関西奨学会館ビル敷地売却に伴う基本財産除外の承認の件

原案通り承認

その他（規定改定について）

2. 組織及び人事（2025 年 3 月 31 日現在）

1) 評議員・役員

	定数	現在数	常勤	非常勤
評議員	10～15名	12名	0名	12名
理事	5～10名	6名	4名	2名
監事	2名	2名	0名	2名

評議員（就任順）

氏名	就任(初任)	主な経歴
李 成 市	2006年3月18日	早 稲 田 大 学 教 授
金 舜 植	2008年3月22日	弁 護 士
呉 圭 祥	2017年6月17日	朝 鮮 大 学 校 教 授
車 龍 和	2018年6月23日	公 認 会 計 士
李 大 国	2019年3月21日	会 社 役 員
崔 宗 樹	2019年3月21日	弁 護 士
吉 田 光 男	2024年6月22日	東京大学名誉教授・放送大学名誉教授
岡 本 厚	2024年6月22日	岩 波 書 店 代 表 取 締 役
深 川 由 起 子	2024年6月22日	早 稲 田 大 学 教 授
鄭 日 究	2024年6月22日	税 理 士
李 修 京	2024年6月22日	東 京 学 芸 大 学 教 授
伊 地 知 紀 子	2024年6月22日	大 阪 公 立 大 学 教 授

役員

役名		氏名	就任(初任)	主な経歴
理事	代表理事	申 敏 浩	2022 年 6 月 17 日	民 族 団 体 職 員
理事	代表理事	朴 相 泓	2024 年 6 月 22 日	韓国民団中央本部事務副総長
理事	非 常 勤	伊 藤 亞 人	2024 年 6 月 22 日	東 京 大 学 名 誉 教 授
理事	非 常 勤	田 代 和 生	2024 年 6 月 22 日	慶應義塾大学名誉教授
理事	常務理事	曹 壽 隆	2020 年 6 月 19 日	法 人 役 員
理事	常務理事	許 哲	2024 年 6 月 22 日	朝 鮮 大 学 校 教 授
監事	非 常 勤	張 界 満	2012 年 9 月 2 日	弁 護 士
監事	非 常 勤	李 春 熙	2018 年 6 月 23 日	弁 護 士

2) 顧問(非常勤) 6 名

氏名	就任(初任)	備考
具 文 浩	2008年	元 代 表 理 事
宋 台 植	2010年	元 代 表 理 事
李 隆 珩	2016年	元 常 務 理 事
金 鎮 禹	2019年	元 代 表 理 事
權 清 志	2024年	元 代 表 理 事

3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3 名

氏名	就任(初任)	主な経歴
曹 基 哲	2008 年	お茶の水女子大学教授
早 乙 女 雅 博	2009 年	東 京 大 学 教 授
柳 赫 秀	2013 年	横 浜 国 立 大 学 教 授

4) 職員 12 名(常勤)

3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について

- 1) 「奨学金応募資格」に関する要望書が届いた。

朝鮮大学校学長・朝鮮高級学校校長会会長(東京朝鮮中高級学校校長)連名
「民族学校学生、生徒への奨学生応募資格認定を求める要望書」(2024年6月3日受付)
※2024年9月11日付で回答書を送付

- 2) 応募資格と名称について、これまでの議論を踏まえ常勤理事で継続的に協議した。

4. 関西奨学会館の売却及びビル建替え問題について

- 1) 関西奨学会館の老朽化に伴う費用と今後の収益性について常勤理事で慎重に検討を重ね、7月および10月の臨時理事会・臨時評議員会での承認を経て、2024年11月18日付で敷地及び建物を売却した。

- 2) 新宿本館ビルと代々木別館ビルの今後の在り方について継続的に協議した。

5. その他

- 1) 職員の早期退職制度について常勤理事で協議を重ね、第282回臨時理事会(7/12)にて「早期退職制度規程」を定めた。
- 2) 大学研究者の協力の下、本会歴史資料のデジタルアーカイブ化事業に着手した。
- 3) スポーツおよび文化活動に関する全国大会に出場した民族学校学生(団体・個人)に祝賀金を伝達した。

【Ⅲ】事業報告の附属明細書

2024 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項なし。

貸 借 対 照 表
2025年(令和7年) 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	445,482,269	313,840,731	131,641,538
未収金	36,486,792	27,694,629	8,792,163
前払金	139,863	476,679	△ 336,816
立替金	0	0	0
貯蔵品	666,484	266,040	400,444
流動資産合計	482,775,408	342,278,079	140,497,329
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	227,499,388	285,125,318	△ 57,625,930
定期預金	566,463,140	566,463,140	0
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	993,962,528	1,051,588,458	△ 57,625,930
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	61,166,073	71,870,216	△ 10,704,143
建替時奨学事業等積立資産	624,142,856	614,142,856	10,000,000
減価償却引当資産	934,180,894	924,180,894	10,000,000
預り敷金引当資産	773,516,956	789,253,937	△ 15,736,981
特定資産合計	2,393,006,779	2,399,447,903	△ 6,441,124
(3) その他の固定資産			
建物	819,808,218	917,401,344	△ 97,593,126
建物附属設備	194,920,010	207,513,421	△ 12,593,411
構築物	1,003,009	1,203,891	△ 200,882
機械装置	1	1	0
什器備品	3,697,735	1,826,138	1,871,597
ソフトウェア	796,000	1,034,800	△ 238,800
投資有価証券	6,267,122	7,902,023	△ 1,634,901
電話加入権	1,132,212	1,132,212	0
出資金	5,000	5,000	0
敷金・保証金	540,000	540,000	0
長期前払費用	826,160	1,476,967	△ 650,807
他会計勘定	52,292,547	52,292,547	0
その他固定資産合計	1,081,288,014	1,192,328,344	△ 111,040,330
固定資産合計	4,468,257,321	4,643,364,705	△ 175,107,384
資産合計	4,951,032,729	4,985,642,784	△ 34,610,055
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	22,290,690	18,927,682	3,363,008
前受金	99,866,793	100,117,636	△ 250,843
未払法人税等	17,207,300	28,596,300	△ 11,389,000
未払消費税等	12,353,700	37,435,900	△ 25,082,200
預り金	2,310,084	3,067,778	△ 757,694
流動負債合計	154,028,567	188,145,296	△ 34,116,729
2. 固定負債			
長期借入金	79,870,000	120,670,000	△ 40,800,000
他会計勘定	52,292,547	52,292,547	0
退職給付引当金	54,711,859	55,402,107	△ 690,248
役員退職引当金	6,454,214	16,468,109	△ 10,013,895
預り敷金・保証金	905,021,876	940,529,712	△ 35,507,836
固定負債合計	1,098,350,496	1,185,362,475	△ 87,011,979
負債合計	1,252,379,063	1,373,507,771	△ 121,128,708
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
土地受贈益	199,879,388	199,879,388	0
受取寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	399,879,388	399,879,388	0
(うち基本財産への充当額)	(399,879,388)	(399,879,388)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	3,298,774,278	3,212,255,625	86,518,653
(うち特定資産への充当額)	(594,083,140)	(651,709,070)	(△57,625,930)
正味財産合計	(1,558,323,750)	(1,538,323,750)	(20,000,000)
正味財産合計	3,698,653,666	3,612,135,013	86,518,653
負債及び正味財産合計	4,951,032,729	4,985,642,784	△ 34,610,055

貸借対照表内訳表

2025年(令和7年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	55,301,484	381,510,259	8,670,526		445,482,269
未収金		36,486,792			36,486,792
前払金			139,863		139,863
立替金					0
貯蔵品	666,484				666,484
他会計勘定		141,346,874		△ 141,346,874	0
流動資産合計	55,967,968	559,343,925	8,810,389	△ 141,346,874	482,775,408
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	14,111,485	212,848,229	539,674		227,499,388
定期預金	566,463,140				566,463,140
投資有価証券	200,000,000				200,000,000
基本財産合計	780,574,625	212,848,229	539,674	0	993,962,528
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	52,321,225	4,775,489	4,069,359		61,166,073
建替時奨学事業等積立資産	624,142,856				624,142,856
減価償却引当資産		934,180,894			934,180,894
ビル・リニューアル引当資産					0
預り敷金引当資産		773,516,956			773,516,956
特定資産合計	676,464,081	1,712,473,339	4,069,359	0	2,393,006,779
(3) その他の固定資産					
建物	48,600,405	769,349,157	1,858,656		819,808,218
建物附属設備	11,498,881	182,813,745	607,384		194,920,010
構築物	70,813	929,488	2,708		1,003,009
機械装置		1			1
什器備品	2,677,170	724,363	296,202		3,697,735
ソフトウェア		796,000			796,000
投資有価証券	6,267,122				6,267,122
電話加入権	1,132,212				1,132,212
出資金	5,000				5,000
敷金・保証金		540,000			540,000
長期前払費用	806,000		20,160		826,160
他会計勘定	52,292,547				52,292,547
その他固定資産合計	123,350,150	955,152,754	2,785,110	0	1,081,288,014
固定資産合計	1,580,388,856	2,880,474,322	7,394,143	0	4,468,257,321
資産合計	1,636,356,824	3,439,818,247	16,204,532	△ 141,346,874	4,951,032,729
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	10,519,173	11,771,517			22,290,690
前受金		99,866,793			99,866,793
未払法人税等		17,207,300			17,207,300
未払消費税等		12,353,700			12,353,700
預り金	2,310,084				2,310,084
他会計勘定	91,346,874	50,000,000		△ 141,346,874	0
流動負債合計	104,176,131	191,199,310	0	△ 141,346,874	154,028,567
2. 固定負債					
長期借入金		79,870,000			79,870,000
他会計勘定		52,292,547			52,292,547
退職給付引当金	47,157,853	4,130,068	3,423,938		54,711,859
役員退職引当金	5,163,372	645,421	645,421		6,454,214
預り敷金・保証金		905,021,876			905,021,876
固定負債合計	52,321,225	1,041,959,912	4,069,359	0	1,098,350,496
負債合計	156,497,356	1,233,159,222	4,069,359	△ 141,346,874	1,252,379,063
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
土地受贈益	14,111,485	185,228,229	539,674		199,879,388
受取寄付金	200,000,000				200,000,000
指定正味財産合計	214,111,485	185,228,229	539,674	0	399,879,388
(うち基本財産への充当額)	(214,111,485)	(185,228,229)	(539,674)		(399,879,388)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	1,265,747,983	2,021,430,796	11,595,499		3,298,774,278
(うち基本財産への充当額)	(566,463,140)	(27,620,000)	(0)		(594,083,140)
(うち特定資産への充当額)	(624,142,856)	(934,180,894)	(0)		(1,558,323,750)
正味財産合計	1,479,859,468	2,206,659,025	12,135,173	0	3,698,653,666
負債及び正味財産合計	1,636,356,824	3,439,818,247	16,204,532	△ 141,346,874	4,951,032,729

正味財産増減計算書
2024年(令和6年) 4月 1 日から2025年(令和7年) 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,178,661	836,426	342,235
基本財産受取利息	1,178,661	836,426	342,235
特定資産運用益	1,558,193	1,557,506	687
特定資産受取利息	1,558,193	1,557,506	687
事業収益	1,156,488,265	1,221,089,545	-64,601,280
不動産賃貸事業収益	1,156,488,265	1,221,089,545	-64,601,280
受取寄付金	0	3,000,000	-3,000,000
雑収益	6,738,781	10,216,121	-3,477,340
受取利息	1,744	25	1,719
雑収益	6,737,037	10,216,096	-3,479,059
経常収益計	1,165,963,900	1,236,699,598	-70,735,698
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	33,374,880	32,080,598	1,294,282
給料手当	70,782,053	69,347,984	1,434,069
臨時雇賃金	921,000	931,500	-10,500
役員退職引当金繰入額	2,147,500	3,203,712	-1,056,212
退職給付費用	6,381,527	4,076,231	2,305,296
福利厚生費	17,633,607	19,332,243	-1,698,636
会議費	56,645	246,630	-189,985
会場費	2,815,236	2,309,860	505,376
旅費交通費	9,071,050	10,520,120	-1,449,070
通信運搬費	3,698,322	2,751,164	947,158
減価償却費	83,872,998	84,105,909	-232,911
消耗什器備品費	5,126,419	0	5,126,419
消耗品費	2,031,742	2,074,205	-42,463
保守修繕費	17,225,256	17,242,030	-16,774
長期前払費用償却	641,303	1,044,736	-403,433
印刷製本費	1,758,200	1,884,734	-126,534
光熱水料費	123,104,798	146,700,301	-23,595,503
賃借料	208,890	130,680	78,210
保険料	1,500,670	1,532,650	-31,980
諸謝金	2,165,588	2,176,271	-10,683
租税公課	220,059,764	202,040,104	18,019,660
支払奨学金	351,660,000	373,670,000	-22,010,000
保守管理委託費	115,091,098	111,224,149	3,866,949
野外活動費	6,199,888	6,488,958	-289,070
支払手数料	6,797,908	3,582,952	3,214,956
新聞図書費	479,692	1,237,777	-758,085
記念品費	103,756	73,800	29,956
諸会費	58,000	58,000	0
渉外費	3,008,799	2,582,481	426,318
支払利息	531,361	752,640	-221,279
雑費	383,857	587,464	-203,607
期首棚卸高	177,355	245,694	-68,339
期末棚卸高	-577,799	-264,063	-313,736
事業費計	1,088,491,363	1,103,971,514	-15,480,151
管理費			
役員報酬	3,708,320	3,564,511	143,809
役員報酬(非常勤理事・評議員・監事)	3,606,990	2,583,784	1,023,206
給料手当	5,111,186	5,029,500	81,686
役員退職引当金繰入額	238,610	355,968	-117,358
退職給付費用	533,347	315,352	217,995
福利厚生費	1,372,583	1,481,008	-108,425
会議費	1,002,373	1,021,180	-18,807
旅費交通費	539,081	272,818	266,263
通信運搬費	10,931	6,560	4,371
減価償却費	285,165	254,423	30,742
消耗什器備品費	46,997	0	46,997
消耗品費	14,346	6,546	7,800
保守修繕費	87,669	55,884	31,785
長期前払費用償却	9,504	9,504	0
光熱水料費	361,593	469,362	-107,769
賃借料	2,110	1,320	790
諸謝金	3,108,242	3,129,020	-20,778
租税公課	596,558	597,261	-703
保守管理委託費	326,978	351,258	-24,280
支払手数料	4,248	3,060	1,188
新聞図書費	58	0	58
研修費	54,379	81,855	-27,476
渉外費	3,068,918	1,674,066	1,394,852
支払利息	1,438	2,265	-827
雑費	3,277	30,627	-27,350
管理費計	24,094,901	21,297,132	2,797,769
経常費用計	1,112,586,264	1,125,268,646	-12,682,382
評価損益等調整前当期経常増減額	53,377,636	111,430,952	-58,053,316
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	53,377,636	111,430,952	-58,053,316
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益(固定資産売却益)	61,777,458	0	61,777,458
経常外収益計	61,777,458	0	61,777,458
(2) 経常外費用			
経常外費用(固定資産売却損)	11,089,026	0	11,089,026
雑損失(固定資産除却損)	340,115	0	340,115
経常外費用計	11,429,141	0	11,429,141
当期経常外増減額	50,348,317	0	50,348,317
税引前当期一般正味財産増減額	103,725,953	111,430,952	-7,704,999
法人税、住民税及び事業税	17,207,300	28,596,300	-11,389,000
当期一般正味財産増減額	86,518,653	82,834,652	3,684,001
一般正味財産期首残高	3,212,255,625	3,129,420,973	82,834,652
一般正味財産期末残高	3,298,774,278	3,212,255,625	86,518,653
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	399,879,388	399,879,388	0
指定正味財産期末残高	399,879,388	399,879,388	0
III 正味財産期末残高	3,698,653,666	3,612,135,013	86,518,653

正味財産増減計算書内訳表
2024年(令和6年)4月1日から2025年(令和7年)3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,178,661			1,178,661
基本財産受取利息	1,178,661			1,178,661
特定資産運用益	140,399	1,417,794		1,558,193
特定資産受取利息	140,399	1,417,794		1,558,193
事業収益		1,156,488,265		1,156,488,265
不動産賃貸事業収益		1,156,488,265		1,156,488,265
受取寄付金	0			0
雑収益	1,178,123	5,527,658	33,000	6,738,781
受取利息	0	1,744	0	1,744
雑収益	1,178,123	5,525,914	33,000	6,737,037
経常収益計	2,497,183	1,163,433,717	33,000	1,165,963,900
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	29,666,560	3,708,320		33,374,880
給料手当	62,882,907	7,899,146		70,782,053
臨時雇賃金	921,000			921,000
役員退職引当金繰入額	1,908,889	238,611		2,147,500
退職給付費用	5,255,908	1,125,619		6,381,527
福利厚生費	15,774,791	1,858,816		17,633,607
会議費	56,645			56,645
会場費	2,815,236			2,815,236
旅費交通費	8,343,020	728,030		9,071,050
通信運搬費	3,440,442	257,880		3,698,322
減価償却費	5,843,590	78,029,408		83,872,998
消耗什器備品費	5,126,419			5,126,419
消耗品費	1,948,645	83,097		2,031,742
保守修繕費	8,351,502	8,873,754		17,225,256
長期前払費用償却	641,303			641,303
印刷製本費	1,758,200			1,758,200
光熱水料費	9,454,974	113,649,824		123,104,798
賃借料	208,890			208,890
保険料		1,500,670		1,500,670
諸謝金	2,100,768	64,820		2,165,588
租税公課	15,230,157	204,829,607		220,059,764
支払奨学金	351,660,000			351,660,000
保守管理委託費	8,549,872	106,541,226		115,091,098
野外活動費	6,199,888			6,199,888
支払手数料	824,212	5,973,696		6,797,908
新聞図書費	468,782	10,910		479,692
研修費				0
記念品費	103,756			103,756
諸会費		58,000		58,000
渉外費	2,232,665	776,134		3,008,799
支払利息	37,616	493,745		531,361
雑費	334,396	49,461		383,857
期首棚卸高	177,355			177,355
期末棚卸高	-577,799			-577,799
事業費計	551,740,589	536,750,774	0	1,088,491,363
管理費				
役員報酬			3,708,320	3,708,320
役員報酬 (非常勤理事・評議員・監事)			3,606,990	3,606,990
給料手当			5,111,186	5,111,186
役員退職引当金繰入額			238,610	238,610
退職給付費用			533,347	533,347
福利厚生費			1,372,583	1,372,583
会議費			1,002,373	1,002,373
旅費交通費			539,081	539,081
通信運搬費			10,931	10,931
減価償却費			285,165	285,165
消耗什器備品費			46,997	46,997
消耗品費			14,346	14,346
保守修繕費			87,669	87,669
長期前払費用償却			9,504	9,504
光熱水料費			361,593	361,593
賃借料			2,110	2,110
諸謝金			3,108,242	3,108,242
租税公課			596,558	596,558
保守管理委託費			326,978	326,978
支払手数料			4,248	4,248
新聞図書費			58	58
研修費			54,379	54,379
渉外費			3,068,918	3,068,918
支払利息			1,438	1,438
雑費			3,277	3,277
管理費計	0	0	24,094,901	24,094,901
経常費用計	551,740,589	536,750,774	24,094,901	1,112,586,264
評価損益等調整前当期経常増減額	-549,243,406	626,682,943	-24,061,901	53,377,636
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-549,243,406	626,682,943	-24,061,901	53,377,636
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益(固定資産売却益)	0	61,777,458	0	61,777,458
経常外収益計	0	61,777,458	0	61,777,458
(2) 経常外費用				
経常外費用(固定資産売却損)	0	11,089,026	0	11,089,026
雑損失(固定資産除却損)	15,711	323,803	601	340,115
経常外費用計	15,711	11,412,829	601	11,429,141
当期経常外増減額	-15,711	50,364,629	-601	50,348,317
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-549,259,117	677,047,572	-24,062,502	103,725,953
他会計振替額	559,171,292	-583,233,794	24,062,502	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,912,175	93,813,778	0	103,725,953
法人税、住民税及び事業税		17,207,300		17,207,300
当期一般正味財産増減額	9,912,175	76,606,478	0	86,518,653
一般正味財産期首残高	1,263,751,032	1,936,969,058	11,535,535	3,212,255,625
一般正味財産期末残高	1,273,663,207	2,013,575,536	11,535,535	3,298,774,278
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
指定正味財産期末残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
III 正味財産期末残高	1,479,859,468	2,206,659,025	12,135,173	3,698,653,666

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

貯蔵品 最終仕入原価法による原価基準によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

有形固定資産

建物 定率法によっている。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法によっている。

建物附属設備 定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法によっている。

構築物 定率法によっている。

機械装置 定率法によっている。

什器備品 定率法によっている。

ソフトウェア 定額法によっている

(4) 引当金の計上基準について

役員退職引当金 内規に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合による要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	285,125,318	0	57,625,930	227,499,388
定期預金	566,463,140	0	0	566,463,140
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	1,051,588,458	0	57,625,930	993,962,528
特定資産				
退職給付引当資産	71,870,216	9,300,984	20,005,127	61,166,073
建替時奨学事業等積立資産	614,142,856	10,000,000	0	624,142,856
減価償却引当資産	924,180,894	11,333,239	1,333,239	934,180,894
預り敷金等引当資産	789,253,937	49,654,564	65,391,545	773,516,956
小 計	2,399,447,903	80,288,787	86,729,911	2,393,006,779
合 計	3,451,036,361	80,288,787	144,355,841	3,386,969,307

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	227,499,388	(199,879,388)	(27,620,000)	
定期預金	566,463,140	(200,000,000)	(366,463,140)	
投資有価証券	200,000,000		(200,000,000)	
小 計	993,962,528	(399,879,388)	(644,083,140)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	61,166,073			(61,166,073)
建替時奨学事業等積立資産	624,142,856		(624,142,856)	
減価償却引当資産	934,180,894		(934,180,894)	
預り敷金等引当資産	773,516,956			(773,516,956)
小 計	2,393,006,779	(0)	(1,538,323,750)	(861,124,153)
合 計	3,386,969,307	(399,879,388)	(2,190,032,820)	(861,124,153)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,338,497,425	1,518,689,207	819,808,218
建 物 付 属 設 備	1,907,924,684	1,713,004,674	194,920,010
構 築 物	4,400,000	3,396,991	1,003,009
機 械 装 置	7,255,788	7,255,787	1
什 器 備 品	15,653,482	11,955,747	3,697,735
ソ フ ト ウ ェ ア	1,194,000	398,000	796,000
合 計	4,275,960,179	3,254,939,206	1,021,020,973

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
MUFG証券	309,400,685	290,970,000	-18,430,685
三菱UFJフィナンシャルグループ社債	100,229,145	99,320,000	-909,145
三井住友FG証券	103,133,563	93,720,000	-9,413,563
合 計	512,763,393	484,010,000	-28,753,393

6. 引当金の明細

引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職引当金	16,468,109	2,386,110	12,400,005	0	6,454,214
退職給付引当金	55,402,107	6,914,874	7,605,122	0	54,711,859

7. 借入金の明細

借入金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	期首残高	当期借入額	当期返済額	期末残高
三菱UFJ銀行※	120,670,000	0	40,800,000	79,870,000

※ 借入期間：8年9ヶ月（2019年3月～2027年12月）、借入利率：年0.54%

8. 賃貸等不動産に関する事項

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、東京都において、収益事業に使用するため賃貸用のオフィスビル（土地を含む）を有している。なお、大阪府に所有していた賃貸用のオフィスビルは2024年11月に売却した。

(2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
1,047,307,606	21,834,897,685

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2) 当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額であり、建物については適正な帳簿価額である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記 6.引当金の明細に記載のとおりである。